

# 「野の花の丘便り」7月下旬

## 花の種類が移り変わります

約1ヶ月のあいだ目を楽しませてくれたヤナギラン、エゾクガイソウが盛りを過ぎ、替わってキク科のノコギリソウ、ヒヨドリバナ、ハンゴンソウ、キキョウ科のツリガネニンジン、秋の七草のひとつであるオミナエシや、秋を感じさせるエゾミンハギ、トモエソウが咲き出しました。また白い花ですが、妙に目立っているオカトラノオや紫色のコバギボウシが満開となり、咲いている花の種類では一番多い時期になりました。

一方で周りを見渡してみますと、ナナカマドの葉が少し色づき始め、トンボも飛び始めています。今年の7月は雨が多かったせいか、まだ夏の実感がないのですが、植物の世界では今はもう秋。

少し寂しさを感じさせる雰囲気はただよい始めました。

### 咲き出した花々 ノコギリソウ



### コバギボウシ



### ツリガネニンジン



### オミナエシ

